

---

## 旧バージョン (Active!mail 2005) からの アドレス帳の移行

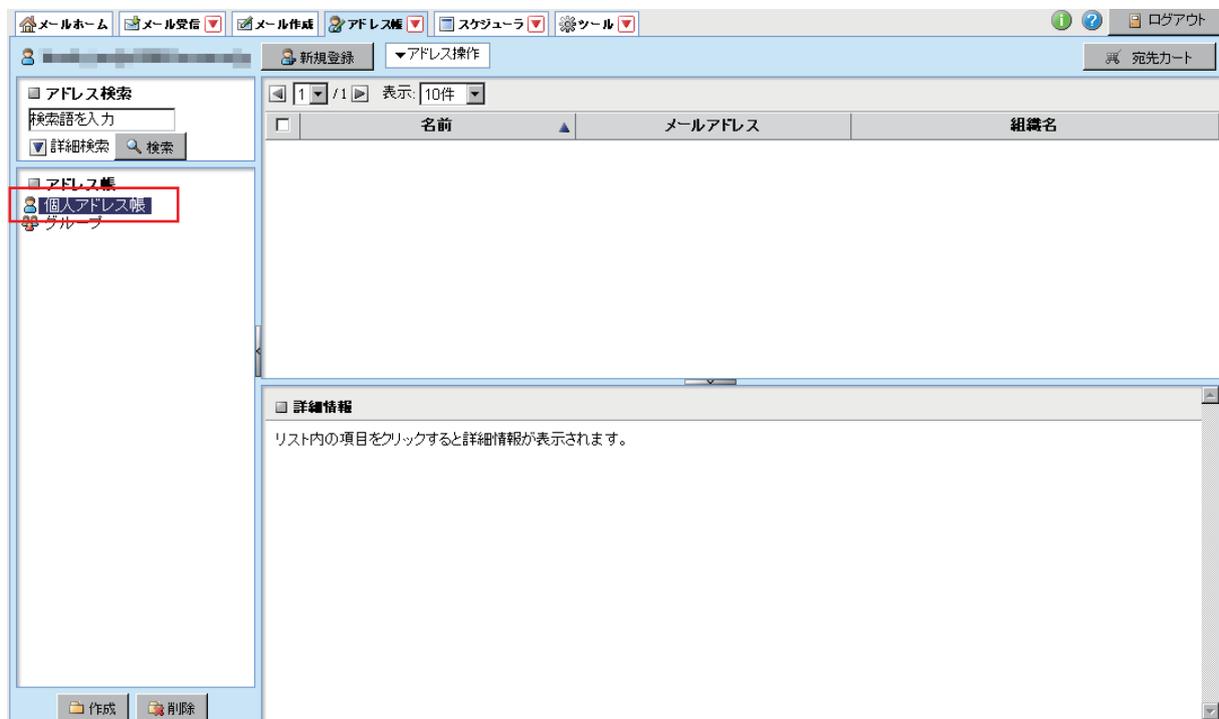
---

- 1 Active!mail 2005 にログインします。
- 2 画面上部の【住所録】メニューより、【個人住所録】を選択します。

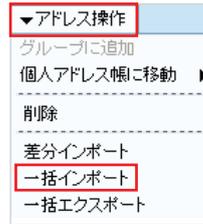


個人住所録に登録されているアドレスの内、移行するアドレスデータにチェックを入れます。  
その後、【エクスポート】をクリックします。  
personal\_addrbook.csv というファイル名で、個人住所録のデータが保存されます。  
**※必ず CSV 形式でファイルを保存してください。**

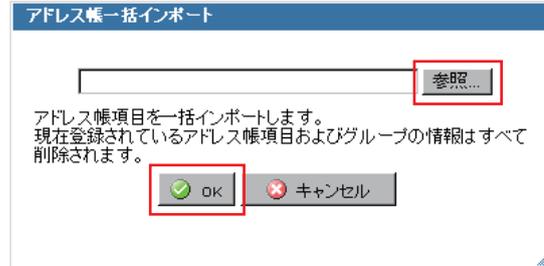
- 3 Active! mail 6 にログインします。
- 4 画面上部の【アドレス帳】タブをクリックし、個人アドレス帳をクリックします。



**5** 【アドレス操作】をクリックし、【一括インポート】をクリックします。



インポートするファイルを選択するダイアログが表示されますので、【参照】ボタンをクリックして、Active!mail2005 でエクスポートしたファイルを選択し、【OK】ボタンをクリックします。



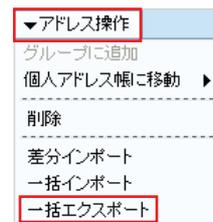
**6** 以上でアドレス帳のインポート作業は完了ですが、Active!mail 2005 と Active!mail 6 では、アドレス帳のデータ形式が異なるため、Active!mail 2005 でエクスポートしたデータを、そのまま Active!mail 6 にインポートすると、データにずれが生じます。



そのため、一度 Active!mail 2005 でエクスポートしたデータを、そのまま Active!mail 6 にインポートします（上記の手順）。

次に、Active!mail 6 にインポートしたアドレス帳データをエクスポートします。

個人住所録に登録されているアドレスデータ全てにチェックを入れ、【アドレス操作】【一括エクスポート】をクリックしてアドレス帳データをエクスポートします。



## 7 アドレス帳のデータの編集

アドレス帳のデータには以下のような形式の違いがあります。

Microsoft Excel でアドレス帳を用いて説明します。

Active!mail 2005 からエクスポートしたデータ (ファイル形式 : CSV 形式)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	
	KEYWORD	NAME	LAST	ALIAS	MOBILE	HOME	NATHOME	LOHOME	ADCHOME	ZIP	HOME TEL	HOME FAX	COMPANY	NATION	LOCAL	ADDRESS
2	テスト01	テスト01			090-1234-5678					03-1234-5678			組織名	国	都道府県	住所
3	テスト02	テスト02			090-1234-5678						03-1234-5678		組織名	国	都道府県	住所

Active!mail 6 からエクスポートしたデータ (ファイル形式 : XML 形式)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
	HURIGANA	NAME	EMAIL	ORGANIZA	DEPART	TITLE	TEL1	TEL2	TEL3	FAX	COUNTRY	ZIPCODE	STATE	CITY	ADDRESS
2		テスト01	test001@e:							03-1234-5		111-1111			住所
3		テスト02	test002@e:							03-1234-5		111-111			住所

Active!mail 6 からエクスポートしたデータを編集します。

項目対応表

	Active!mail 6	Active!mail 2005
ふりがな	HURIGANA	KEYWORD
名前	NAME	テスト 01
メールアドレス	EMAIL	EMAIL
組織	ORGANIZATION	COMPANY
部署	DEPART	PART
役職	TITLE	POSITION
電話 1	TEL1	MOBILE
電話 2	TEL2	TEL
電話 3	TEL3	
FAX	FAX	FAX
国	COUNTRY	NATION
郵便番号	ZIPCODE	ZIPCODE
都道府県	STATE	LOCAL
市区町村	CITY	ADDRESS
番地	ADDRESS	
URL	URL	HOMEPAGE
メモ	MEMO	MEMO
フォルダ	ADDRPATH	

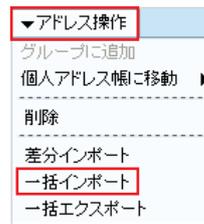
上記の対応表に従い、Active!mail2005 のデータを Active!mail 6 に合わせて編集します。

※Active!mail 6 では市区町村と番地は、データフィールドが分かれてしまいますので、お手数ではありますが適宜調整をお願いいたします。

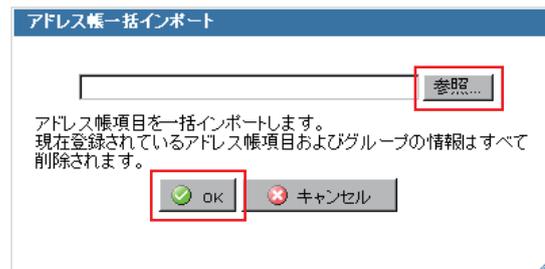
ファイル形式は XML 形式で保存します。



- 8** アドレス帳データの編集の後、【アドレス操作】をクリックし、【一括インポート】をクリックします。



インポートするファイルを選択するダイアログが表示されますので、【参照】ボタンをクリックして、Active!mail2005 でエクスポートしたファイルを選択し、【OK】ボタンをクリックします。



- 9** 以上でアドレス帳のインポート作業は完了です。

